

数学科 週末課題 ～2学期中間考査まで～

## ■記名

完成ノートにクラス、番号、氏名をなまえペンで記入してください。

完成ノートについては、表紙のウラ面（表紙をめくったところ）にもなまえペンで記名してください。

## ■課題評価について

a・・・提出物の出題範囲を完璧に終えている（わからなかった問題は途中式を含めて色ペンで書いてある）

## 日付のみ・・・不十分で返却されている

**すべての課題をやっていない、指示通りやってない、答えのみを書いている、途中式なし等**

**※加点の対象になりません！すなわち、未提出と同じ扱いとなります。**

**※日付のみ のノートを返却された生徒には「再提出」を求めます。**

**該当生徒は、速やかに解きなおしを行い、高畠まで直接提出してください。**

b・・・期限超過だが完璧な内容で提出されたもの または

『日付のみ』で返却されて、やりなおして高畠に再提出し完璧な内容になっているもの

## ■注意

クラスの授業進度によって、課題範囲の中にも未習部分が出てしまうことがあります。「これは明らかに習っていない・・・」という所は、取り組まなくても構いません。ちょっと背伸びする位の気概を持ってください。

課題を決められた日に提出できず遅れて提出する人は、提出日当日に高畠まで申し出てください。

## ■数学を受験で使う生徒へ

授業進度に併せて、青チャートを進めましょう。（勿論、先取りでやっても構いません。）

三角関数、ベクトル、数列 は特に大切な単元です。基礎を大切に、すらすら解けるまで何度も反復練習してください。

## ■ 2学期中間考査範囲

	数学Ⅱ	数学C
教科書	P.146 ～150, P.152 ～154, P.157 ～159 【三角関数】 ※点の回転, 和積の公式、積和の公式からは出題しない P.164 ～186 【指数関数 対数関数】 P.192 ～199 【微分法】	P.8～32 【数列】
完成ノート	P.27 ～ 42 上半分, P.45～52, P.59～67, P.81～134, 【三角関数 指数関数 対数関数】 P.2～5 【微分法】	P.2～49 【数列】
単元	三角関数（方程式不等式、最大最小、加法定理（2倍角、3倍角、半角の公式）、合成） 指数関数、対数関数、微分（平均変化率、定義にしたがって導関数を求める）	数列（等差数列、等比数列、 $\Sigma$ 、階差数列、いろいろな数列の和）

◇三角関数全般が試験範囲となります。（グラフ単独の問題は出題されません。）

◇三角関数は前回の試験範囲と被って表記しています。（重複する部分は基本問題ということです）

◇試験範囲が広範囲に渡るので、計画的に学習しましょう。

◇完成ノートの試験範囲と提出範囲が異なるのは、提出の負担を軽くするための配慮です。

■ 週末課題内容

	4STEP 数Ⅱ完成ノート範囲	4STEP 数Ⅲ完成ノート範囲	提出日
第8回	P.37～67 【三角関数】		9/26(金)
第9回		P.2～29 【数列】	10/3(金)
第10回	P.81～127 【指数関数 対数関数】	P.33～49 【数列】	期末考査日 考査実施日 終礼後 30 分以内